

「植生・自然物」の地図記号13種プリント

地図記号をなぞりえ3回、本番3回かいてみましょう。由来を知ると覚えやすくなりますよ！

記号名	由来・意味	なぞりえ特訓					
田 	水田を表しています。栽培している作物は、稲、蓮（はす）、い草、わさび、せりなどです。稲を刈り取ったあとの水田の様子を記号にしています。						
畑 ∨	陸稲（おかぼ）、野菜、芝、パイナップル、牧草などを栽培している畑を表しています。植物が芽吹く時の「二葉」（ふたば）の形に由来した形の記号になっています。	∨	∨	∨			
桑畑 Y	桑を栽培している畑を表しています。桑の葉は、蚕の幼虫のえさとなります。桑の木を横から見た形に由来した記号です。	Y	Y	Y			
茶畑 ●●	お茶の葉を栽培している畑を表しています。お茶の実を半分に分けると、三つに分かれたような形になっているので、その形に由来した記号となっています。	●●	●●	●●			
果樹園 ○	果物を栽培している土地を表しています。りんごやみかん、ぶどう、梨、栗などの果樹を差します。りんごや梨を表した形となっています。	○	○	○			
その他の樹木畑 ○	庭木や苗木などを栽培している土地を表しています。例えば、きり、はげ、こうぞなどの樹木です。木を真上から見た形を表した記号となっています。ところを表した記号となっています。	○	○	○			
広葉樹林 Q	幅の広い広葉樹が隙間無く生えている場所を表しています。基本的には、木の高さは2メートル以上としています。2メートルより低くても植林している場所はこの記号で表すことができます。広葉樹を横から見た形に由来した記号となっています。	Q	Q	Q			
針葉樹林 △	松や杉などの針葉樹が隙間無く生えている場所を表しています。基本的には、木の高さは2メートル以上としています。苗木を植えたところでは2メートル未満でもこの記号を使用します。記号の形は、杉の木を横から見た形に由来しています。	△	△	△			
竹林 ↑	竹が隙間無く生えている場所を表した記号です。「竹が生えている様子とその影」に由来した形の記号となっています。	↑	↑	↑			
ヤシ科樹林 T	大型の熱帯植物が生えている場所を表しています。ヤシ科植物や大型のシダ植物、タコノキ、ガジュマルなどを指します。記号の形はヤシの木を横から見た様子に由来しています。	T	T	T			
ハイマツ地 ↓	高い山のなかで、ハイマツ（遺松）が隙間無く生えている場所を表しています。ハイマツとは、木の高さが低いマツの木の仲間です。	↓	↓	↓			
笹地 ↑	笹が隙間無く生えている場所を表しています。笹だけでなく篠竹も含まれます。笹地と竹林の記号はよく似ているので、注意が必要です。	↑	↑	↑			
荒地 	あまり利用されずに雑草などが生えている場所を表します。雑草が生えた湿地や沼地なども含まれます。雑草が生えているような様子に由来した記号となっています。						